

☆ねりまチャイルド（練馬子ども条例準備会） 19年1月20日の例会の内容（簡単議事録）

*場所…ココネリ談話室

*出席…星山、宮崎、井上、石崎、土田 欠席…津田・高口・槌谷

*時間…13:00～15:00頃

1、議題

(1) 1月5日・子どもの権利条約ワークショップ 感想・総括.今後に向けて（土田）

・別紙参照。

・またその中で、ワークショップで事前に子どもたちを書いてもらうアンケートと、終了後の「振り返りシート」についても土田の原案を元に検討したので、その修正案を添付しました。

(2) 2月17日「子どもの権利条約 25年 政府は国連に何を勧告されたのか」世取山講演（子育て・教育分科会）でのねりまチャイルドの紹介について

◎担当者…宮崎さん。

◎内容に関して…

・レジュメの「資料の紹介」にある①国連「子どもの権利委員会」委員ロタール・クラブマンさんと語る会実行委員会・編『子どもの権利条約から保育の民間委託を考える一国連へ みんなで届けた練馬の声』、東京自治問題研究所刊、2005年。

の内容がとても良かったので、それを読み込んで紹介してくれた宮崎さんに、この練馬の以前の取り組みの紹介を含めて、発言してもらうことになりました。

*宮崎さんが2/10くらいまでに ML で送ってくれるので、それを見て加筆したりすることになりました。

◎佐藤さんから依頼の「この25年の子どもの権利条約をめぐる歴史を簡潔にしたもの」の作成は…星山さんの提案を受けて、土田が佐藤さんと相談して作成することになりました。

(3) 緊急時の決定に関して E.X 2月17日のねりまチャイルドの紹介の決定等

◎ML担当の土田からのお願い・提案。

・できるだけ皆さんに諮るべきことは例会で諮るが、どうしても時間的に ML でしか諮れない場合もあるので、原則1週間に1回は ML を見てください。

・また、例えば今回の1/20の時間を4-6から1-3に変えてもらうケースなどは、1週間たっても返事がない時は、土田の方で電話をしたり努力はするが、どうしてもつながらない時は過半数の賛成で進めることもあることを了承願いたい。

→単純な過半数ではなく、役員（会長・副会長・会計）も含めた過半数とする。

(4) 経費に関して E.X 1月5日のねりまチャイルド構成員の参加費用等

・次回から、定例会出席者は会場費ということで、毎回100円負担。そのほか、出席欠席にかかわらず、ねりまチャイルド会員は、月会費ということで、毎月300円負担で決定しました。

(5) その他

・石崎さんの紹介で、2月9日に大泉南小で「ワークショップ」をさせてもらうことになった。

・3月23日（土）に高口さん主催の「北欧の教育」の場所を、ねりまチャイルド名で確保することについて、土田から提案し、了承を得ました。→結果的には夜しか空いておらず、他の場所を探すことになりました。

2、連絡・報告

(1) 次回は

3月9日（土）13:00からココねりで。→場所が取れず、また「談話室」ということになり

ました。

内容は…

- 1、2月17日の学習会での特別報告について評価・反省。
- 2、これからの活動予定について（学習会、ワークショップ）
- 3、その他…2月9日の大泉南小での「ワークショップ」について報告。